

保育所等における感染対策の見直し例

子どもがゆったりとした雰囲気の中で、食べる喜びや楽しさを味わったり、友達とふれあいながらいろいろな遊びの中で十分に体を動かしたり、保護者が子どもの成長を間近に感じることは、子どもや子育て家庭にとって大変重要です。

活動の場面や内容に応じた感染対策を工夫していただき、食事や遊び、行事を楽しめるようにしましょう。

《活動例》

・ 食事

一律に「黙って食べる」「同じ方向を向いて食べる」



子どもと子どもの距離を空ける、十分に換気する、パーティションを設置するなどにより、友達の様子を見てお話ししながら食事を楽しむ。



・ 遊び

一律に「歌を歌わない」「ふれあい遊びをしない」



密集しないようにする、遊びの前後に手を洗う、十分に換気するなどにより、歌を歌うことやふれあい遊びを楽しむ。



- ・ 行事（入園式・卒園式、保育参観、運動会、発表会 等）
一律に「保護者は〇人までと人数制限する」「クラス入替制で実施する」



子どもと子どもの距離を空ける、十分に換気する、保護者のマスク着用や手指消毒を徹底するなどにより、異年齢の子どもが交流しながら行事を楽しみ、保護者も子どもの成長や育児を楽しみながら参加する。

